

組立てトランク型自動ラップ式トイレ

# ラップポン・トレッカー WT-4GV (S)

## ラップポン・トレッカー WT-4GV (S)

品番	WT4SE102G	価格	172,000円(税別) 189,200円(税込)
JANコード	4589922490763	質量	本体約12kg ACアダプター約500g
寸法	使用時:幅390mm、奥行き460mm、高さ400mm		
	収納時:幅390mm、奥行き460mm、高さ270mm		
材質	本体・脚…アルミニウム合金 便座…PP		
電源	AC100V、50・60Hz(ACアダプター) 又は DC14.4V(専用バッテリー) 又は DC12V(車用DCケーブル) ※電源選択スイッチにより切り替え		
消費電力	75W(バッテリー駆動可 ※別売)		
その他	フィルムロールの交換ポスター/使い方ポスター/設置案内ステッカー 付		
梱包サイズ	幅470mm、奥行き580mm、高さ350mm		



## ラップポン専用消耗品

品名	専用凝固剤カタメルポリマー	価格	1,500円(税別) 1,650円(税込)
品番	C0C0P001J	材質	高吸水性樹脂(1箱425g、50袋入り)
JANコード	4589922490220		

品名	フィルムロール	価格	4,000円(税別) 4,400円(税込)
品番	C0F150C1J	材質	ポリエチレン(約50回分)
JANコード	4589922490213		

品名	ウェットティッシュ	価格	550円(税別) 605円(税込)
品番	C0WT0002J	材質	ノンアルコール、無香料(1袋・100枚入り)
JANコード	4589922490077		

\*ラップポンの使用には必ず消耗品が必要となります。 ※未開封・保管状況により5年保証。

## 専用消耗品セット Bタイプ

品番	C0SEWS05J
JANコード	4589922490282
価格	6,050円(税別) 6,655円(税込)
セット内容	専用凝固剤カタメルポリマー フィルムロール ウェットティッシュ
梱包サイズ	幅345mm、奥行き230mm、高さ130mm ※2セットまで同梱できます。



## オプション

### ラク・アーム WR-3

品番	WR3AR001JH	価格	38,000円(税別) 41,800円(税込)
JANコード	4589922490527	質量	約8kg
寸法	本体…幅570mm、奥行き570mm、高さ820mm アーム高さ…615mm 背もたれ高さ…820mm		
材質	パイプ…鋼材 手すりクッション部…エラストマー		



### ダンビー WD-3

品番	WD3DH001JH	価格	34,000円(税別) 37,400円(税込)
JANコード	4589922490534	質量	梱包時:約14kg 本体のみ:約11kg
寸法	組立時:幅980mm、奥行き930mm、高さ1805mm 収納時:幅1090mm、奥行き1100mm、高さ130mm		
材質	壁板…段ボール 底板・天井板…プラスチック段ボール プラビス…プラスチック		



### 車用DCケーブル Bタイプ

品番	C0CCB10MS	価格	12,000円(税別) 13,200円(税込)
JANコード	4589922490268	規格	12V車用 電源スイッチ付き
寸法	10m		



### ハンディーバッテリー

品番	BALPHB01JH	価格	36,000円(税別) 39,600円(税込)	電池容量	6900mAh
JANコード	4589922490596	本体質量	650g	出力電圧	14.4V
USB出力	DC5V Max 2A	LED残量表示	5段階	適応規格	PSE、CE対応
充電電池	リチウムイオンバッテリー	寸法	幅86mm、高さ162mm、厚み30mm		
充電時間	約4時間※満充電での使用可能回数:90回(連続使用)				

\*トレッカー-2にご使用の場合は、別売りの専用ケーブル(5,280円(税込))が必要となります。



## お問い合わせ先



東京本社 TEL: 03(3832)2201 FAX: 03(3833)6217  
 大阪営業部 TEL: 06(6532)4131 FAX: 06(6536)7456  
 名古屋支店 TEL: 052(934)2611 FAX: 052(934)2615  
 福岡支店 TEL: 092(431)9221 FAX: 092(451)3433  
 仙台営業所 TEL: 022(722)0884 FAX: 022(722)0796

●掲載商品について 掲載内容は、2023年3月現在のものです。製品改良のため、仕様及び外観の一部を予告なく変更する場合があります。

## 製造元

日本セイフティー株式会社 ラップポン事業部  
 0120-208-718 e-mail: wrappon@nihonsafety.com  
 URL: https://www.wrappon.com

## 販売店



## 多くの災害現場での経験と 発売から15年以上のノウハウで 誕生した、災害用トイレの決定版!

2005年のラップオンシリーズ発売から多くの災害を経験し、被災地での声を活かして改良を重ね、益々使いやすい商品になりました。また、感染症対策のトイレとして、医療機関からの要望も多く、避難所には欠かせないトイレにもなってきました。

近年、耳にすることが多くなった「災害関連死」。

災害関連死とは、災害による直接的な被害でなく、避難生活の疲労や環境の悪化等、間接的な原因で亡くなることを言います。

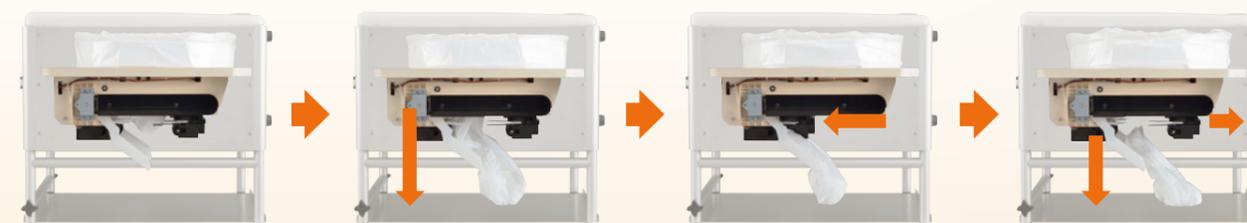
災害関連死を防ぐためにも、トイレは重要なキーワードです。水や食料よりも我慢できないのがトイレです。水が流れなくなった不衛生なトイレでも、我慢できなくなれば使用してしまいます。不衛生なトイレを使用したくないために、食事や水分補給を控え、「エコノミークラス症候群」を発症し、死に至ることもあります。

トイレを我慢する必要のない環境を作ることは、関連死の防止にとって非常に重要になります。



### 自動ラップ機構って？

自動ラップ機構は水を使わず、熱圧着によって排泄物を1回毎に密封します。毎回、個包装にして切り離すので、清潔にご使用いただけます。また、排泄物は個包装になっているので、後処理の手間もなく、お手入れも簡単です。



#### 処理開始

排泄後、作動ボタンを押すと自動ラップ処理が開始されます。

#### フィルム送り

排泄で飛び散った汚れ部分も全てフィルムが送られて閉じ込めます。

#### 熱圧着

排泄物を密封するため熱圧着します。

#### 切り離し

「ピッピッピー」と終了音が流れると切り離されて完了です。

# ラップポンだからできる 安心の10機能

## 1 臭いや菌を漏らさない防臭フィルム

特殊な防臭フィルム(BOS)と熱圧着により臭いや菌を外に漏らしません。<sup>※1</sup>  
また、ラップすることで汚物や吐しゃ物による二次感染を予防します。<sup>※2</sup>  
防臭フィルムはポリエチレン素材のため焼却しても有害なガスは発生しません。

ラップされた袋は紙オムツと同様の処理が可能です。<sup>※3</sup>

※1 ラップ済み袋は、長期保存すると臭いが漏れる場合がございますので、早めの処分をお願いします。  
※2 ラップポンは感染を完全に防ぐものではありません。  
※3 自治体の判断によって処理方法が異なる場合がございますので、各自治体の指導に従い処理してください。



## 2 お知らせ音付き

電源投入時と処理終了時に「ピッピッピ」、エラー時には「ピピピッー、ピピピッー、ピピピッー」と音でお知らせします。リモコンで3段階の音量調節が可能です。

## 3 緊急時対応可能なオプション品

ラップポンでは、停電などで電源が確保できない場合にも対応できる各種オプション品を取り揃えています。  
小型で保存に最適なリチウムイオンバッテリーの「ハンディーバッテリー」。車のシガーソケットに接続して使用する「車用DCケーブル」。どなたでも簡単・安全に接続して使用できる商品を提供しています。



## 4 処理時間の目安を表示

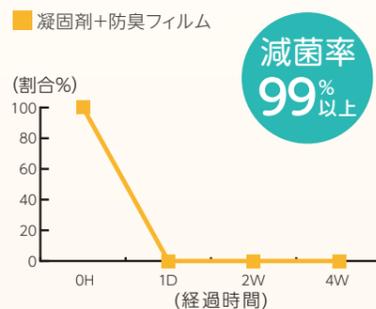
リモコンに処理終了までのカウントダウン表示がつき、圧着完了までの目安がわかりやすくなりました。また、「おす」ボタンが一段とわかりやすくなりました。



## 5 特殊フィルムと凝固剤の信頼の試験データ

ラップ済み袋をそれぞれの条件で試験を行い、臭気漏れ・微生物(細菌)の遮断効果を確認しています。また、ラップポン専用凝固剤を併せて使用することで優れた除菌効果も確認できました。

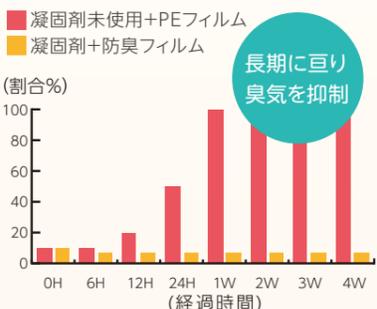
### 微生物除菌効果 (大腸菌群)



### 微生物遮断効果 (大腸菌群)



### 消臭 & 防臭効果 (硫化水素)



※当社試験データに基づきます。※試験は袋に損傷がない場合とします。



## 6 更にコンパクトで持ち運びも簡単に

本体は傷が付いてもサビにくくお手入れしやすいアルミニウム合金製。軽量なので持ち運びも簡単で、災害時にはすぐに設置・使用が可能です。使わない時にはコンパクトに収納も可能です。



## 7 省電力モード/電源OFF機能

使用后1分で省エネモードになり、60分以上使用しない場合電源が自動的にOFFになる待機モードを搭載しました。長時間使用していない際のバッテリー(別売)の消費をさらに軽減できるようになりました。

## 8 収納ポケット搭載

両脇に収納ポケットが搭載され、バッテリーなどを収納することも可能になりました。



## 9 工具不要で組立て簡単

組み立てには工具を使わず、2箇所のネジを留めるだけ。作業中など手袋をはめたままでも簡単に組み立てができます。

## 10 安心設計の安全機能付き

フィルムが閉じる時に異物や人間の手等が挟み込まれるのを感知すると動作を中断する「挟み込み防止機能」を搭載しています。  
※ラップポンは初号機から全ての自動ラップ式の商品に「挟み込み防止機能」を搭載しています。

## GVだけのお得な特典

### 1 安心の5年保証

メーカー保証が1年保証から安心の5年保証になります。

### 2 ポスター、案内ステッカー付き

使い方ポスター、フィルムロールの交換ポスター、設置案内ステッカーが付いているため、被災時によりわかりやすく、安心してご使用いただけます。

## 使い方はとっても簡単



**専用凝固剤を入れる**  
専用凝固剤を投入し、排泄を済ませます。排泄物の水分を凝固させるために凝固剤を使用します。



**スイッチのボタンを押す**  
排泄後、スイッチのボタンを押してください。自動でラップを開始します。防臭フィルムは自動で供給されます。

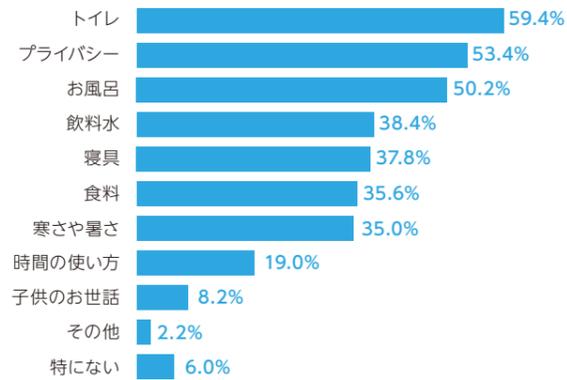


**ラップ済み袋を取り出す**  
約90秒後、終了音(ピッピッー)が鳴ると切り離し完了です。底トレーを引き出し、ラップ済み袋を取り出してください。

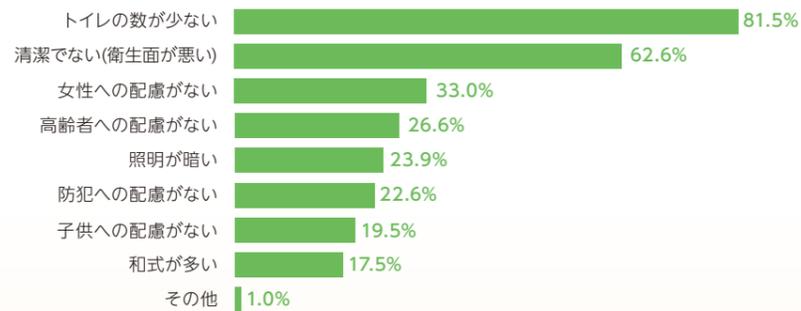
# 避難所で困るもの&整えて欲しいもの1位は「トイレ」!

2019年12月23日(月)~12月25日(水)の3日間、5年以内に被災によって避難所に宿泊された経験のある全国の20歳~69歳の男女500名を対象に「災害時避難所」をテーマにしたインターネットリサーチを株式会社ネオマーケティングにより実施いたしました。

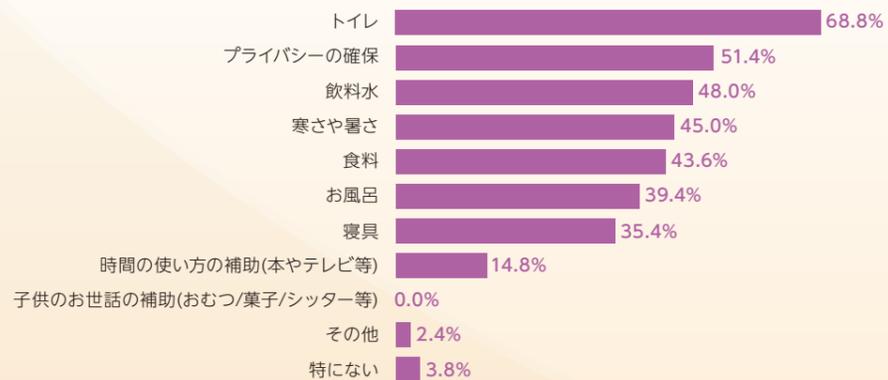
避難所で過ごす中で困ったこと(複数回答) [n=500]



トイレで困ったこと(複数回答) [n=297]



避難所の施設で整えて欲しいと思うもの(複数回答) [n=500]



避難所で過ごす中で困ったこと1位は「トイレ(297人:59.4%)」でした。

トイレについて困ったことで一番回答が多かったのは「トイレの数が少ない(242人:48.4%)」でした。大勢の人を一度に受け入れる避難所では、数不足が最も深刻な問題のようです。他の困り事としては「清潔でない(186人):37.2%」が二番に多く挙げられました。また、女性や高齢者への配慮がないことも大きな課題になっているようです。

避難所で整えてほしいと思うものについても一番回答が多かったのは「トイレ(344人):68.8%」でした。

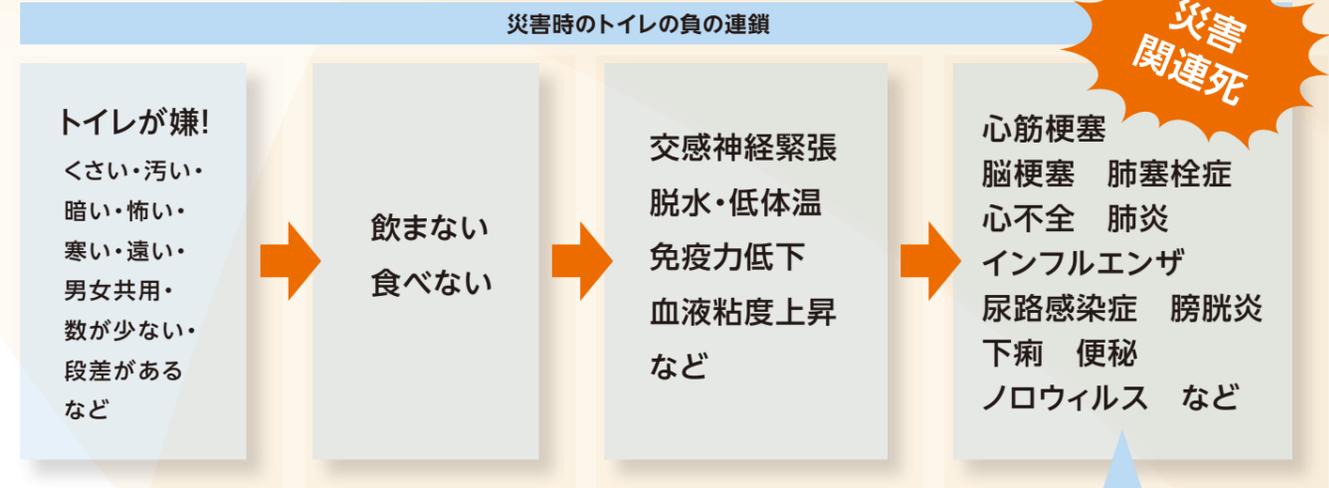
上記の結果から実際に被災経験をされた方が避難所で困り、改善したいことが「トイレ」であることがわかります。

清潔で安全で明るいトイレを整備し、トイレ不足問題を解決することが大変重要な課題になっています。

# 災害時トイレが原因で体調を崩し死亡リスクが高まることも!

災害時は水洗トイレの機能停止により、トイレ環境が悪化(くさい、汚い、暗い、怖い等)します。

環境の悪化により、トイレに行きたくないために水の摂取を控えます。水分だけでなく、大便を催したくないために食事自体を控えることもあります。これが災害時のトイレの“負の連鎖”の始まりです。



**災害  
関連死**

避難所で感染症が発生

(新型コロナウイルス感染症やノロウイルス感染症)がおきたら、**共有トイレは使用できません!!**

## 環境による備蓄の目安

### 消耗品の目安

大人1人1日当りの排便数が約5回とされています。200人の避難所では1週間で約7000回使われることになります。



### 環境に合わせた、おすすめセット

ハンディーバッテリーやダンボール個室ダンビーWD-3などラップポンと一緒に揃えておけば更に安心です。

基本おすすめセット価格 **248,050円** (税別) **272,855円** (税込)



福祉避難所には



災害支援車両には



# もっと早くほしかった!!

一刻も早く駆けつけた西日本豪雨の避難所の被災の方が思わずもらした一言です!!

仮設トイレを設置するには、人手と時間が必要です。避難所に仮設トイレが設置されるのには平均1週間かかります。2007年の能登半島地震から、この12年間に発生した日本を分断するほどの大きな被災地での災害支援を実施してきました。

その災害支援の経験から「平成30年7月豪雨」の災害時には、被災地へ迅速に到着したつもりでした、、、発生から2日後には現地に到着していたのです。トイレ不足がいかに深刻なかがわかる一言でした。

災害備蓄  
3万台以上

## 北海道胆振東部地震

2018年9月6日発生  
(厚真町・安平町・平取町20箇所以上に設置)

平成30年7月豪雨の支援活動が終了に向かう頃、北海道の胆振東部地区で大地震が発生。支援活動範囲を北海道にも広げ、災害医療チームや医師と共に、ラップポン設置活動を行いました。



合計設置台数 100台

## 東日本大震災

2011年3月11日発生  
(宮城県50箇所以上に設置)

「絆・プロジェクト」始動。これまでの被災地支援でトイレ問題を重要課題とし向き合ってきた経験を活かし、自治体や関係機関と連携し迅速に活動を行いました。避難所の高齢者や要援護者を中心に需要の調査を行い、必要な場所にラップポンを設置。

また、医療機関とも情報を共有し、感染症が発生している避難所へも積極的に配置していきました。



合計設置台数 500台

## 令和元年台風15号・19号

15号:2019年9月9日上陸/19号:2019年10月12日上陸  
(宮城県・福島県・長野県・千葉県に47箇所設置)

台風15号は2019年9月9日5時前に千葉県付近に上陸し、関東各地で記録的な暴風雨となりました。各地で倒木や建物損壊などの被害がみられ、大規模な停電や断水も発生しました。災害救助法を用いて君津市と木更津市が「ラップポン」を各10台導入しました。

台風19号は、関東地方や福島県を通過。台風の影響で記録的な大雨により各地で河川の決壊・氾濫等が相次ぎ、大きな被害が発生しました。

10月14日「災害医療ACT研究所」から支援要請、「絆・プロジェクト」を始動。宮城県丸森町、福島県相馬市、南相馬市、いわき市、長野県長野市に計180台のラップポンの設置活動を行った。

合計設置台数 200台

## 中越沖地震

2007年7月16日発生  
(刈羽村・柏崎市内30箇所に設置)

ラップポン100台と消耗品50000回分を提供し、約1か月の支援活動を行いました。



合計設置台数 100台

## 能登半島地震

2007年3月25日発生  
(輪島市内11箇所に設置)

ラップポン50台と消耗品25000回分を提供し、約1か月の支援活動を行いました。



合計設置台数 50台

## 平成30年7月豪雨

2018年6月28日～7月8日にかけて発生  
(岡山県・広島県・愛媛県に130箇所以上に設置)

連日の豪雨で、広域で家屋等が浸水。現地入りした災害医療チームからラップポンの要請がありました。日本財団から災害医療ACT研究所に災害支援物資としてラップポン1000台分の支援が決定し、「絆・プロジェクト」始動。現地入りしたスタッフが、岡山・広島・愛媛に450台のラップポンを設置。途中、政府より50台分の支援が決定し、孤立地区へ設置活動を行った。



政府からは、50台分の支援が決定し、孤立地区へ設置活動を行いました。経済産業省から感謝状を頂きました。

合計設置台数 500台

## 令和元年8月の前線に伴う大雨

2019年8月27日～29日にかけて発生

記録的な大雨により大規模停電と断水が発生。また、工場より油流出被害で病院も機能せず佐賀県庁よりの緊急調達に対応。

合計設置台数 10台

## 令和2年7月豪雨

2020年7月3日～31日にかけて発生

2020年7月は、長期にわたり梅雨前線が本州付近に停滞し、東北地方から西日本にかけて広い範囲で記録的な大雨や日照不足となりました。特に3日から8日にかけては、九州で多数の線状降水帯が発生しました。熊本では日本財団が支援した、災害支援ACT研究所備蓄分より41台を設置。政府は、50台の支援を行いました。山形にも避難所に4台設置しました。

合計設置台数 95台

## 熊本地震

2016年4月16日発生  
(熊本県内95箇所以上に設置)

「絆・プロジェクト」を立ち上げ、現地の情報収集を行う。現地入りした災害医療チームや医師からラップポンの要請がありました。日本財団から災害医療ACT研究所に災害支援物資としてラップポン500台分の支援が決定。

政府より50台分の支援が決定。スタッフが現地入りし、臭いや感染症の問題が発生していた避難所へラップポンの設置を開始。屋内で使用できるラップポンの設置は、避難所生活環境の改善に役立ちました。



合計設置台数 450台

※「絆・プロジェクト」・・・日本セイフティーの災害対策チーム。依頼のあった場所にラップポンの設置活動を行なっています。

# 被災地でのラップポンの活躍

## きれいなトイレが避難所を救う ～被災者の健康被害を防ぐために～

「当初、避難所の仮設トイレは掃除も行き届かず、臭いも非常に厳しいだけでなく、停電で真っ暗な中で用を足さなければなりません。また、足の悪いお年寄りにとっては和式の仮設トイレでしゃがむ姿勢は苦しい。こうした状況では女性や高齢者はトイレに行きたくないからと水分を控えて健康に影響が出てしまうのです」  
 また、バケツにくんだ水を使って水洗式のトイレを使用しても、水圧などで排せつ物の一部が周囲に飛び散ることもある。その結果、衛生状態を悪化させ、ノロウイルスなど感染症を引き起こす恐れもあり、避難所では一刻も早いトイレの改善が課題となっている。  
 「私が避難所に入ったときには、肌ががさがさで表情が暗かったおばあちゃんが、このトイレに入って笑顔を見せてくれるようになりました。肌もつやつやしてきました。避難所に充満していた臭いの問題が改善できたことも大きいです。フィルムや凝固剤など消耗品の補充の問題もあるので、全員が使えるわけではありませんが、優先順位と運用のルールを決めて、避難所のみなさんの生活の質を少しずつでも向上できるよう努力していきたいです」



湘南泌尿器科・内科  
長谷川太郎院長

nippon.com「きれいなトイレが避難所を救う」より抜粋

## 衛生問題とリスクの回避

「石巻災害医療の全記録」より一部抜粋。  
 「通常、災害時に避難所に設置される仮設トイレは屋外に置かれ、おまけに和式で狭い。しかもこの震災では沿岸部の避難所はどこも1階部分が浸水しており、屋外の校庭やグラウンドはヘドロなどでぬかるんでいて、夜間に暗闇の中を歩いてトイレにたどり着くのは至難の業だった。さらに、和式トイレは、とくに足の悪い年配者にはかなりの負担がかかる。  
 このため避難所アセスメントを続けている救援チームからは「夜、トイレに行きたくなるのを恐れて水分摂取を控える被災者もいる」との報告が上がっていた。いわゆる「エコノミークラス症候群」の原因となる「深部静脈血栓症」や「膀胱炎」のリスクが増す事が懸念された。  
 このラップ式トイレなら衛生問題とともに、それらのリスクも回避できる」



東日本大震災 石巻災害医療の全記録  
「最大被災地」を医療崩壊から救った医師の7カ月  
講談社 石井正 著

## トイレ環境は命にかかわる問題

「震災が起きた後で死なないために」より一部抜粋。  
 本来、人が生活するようにできてない場所で600人もの人たちが生活を始めた事で、最大の課題となったのが“トイレ”だった。トイレ環境が悪くなくて不便だと、人はトイレに行く回数を減らそうとする。水分を取らなくなる。これが実は大問題だった。テント村の入居者たちは、車中泊をしている人たちだった。エコノミークラス症候群を引き起こす血栓などが出来ている心配が高かった。トイレ環境の改善は喫緊の課題だった。「ラップポン」は水を使わない、臭わない、清潔感がある、掃除の手間もかからない。排泄物がトイレに残らないので、非常に衛生的でもある。ノロウイルス対策にもなる。こういった災害時には非常に役立つと感じた。ラップポンや洋式仮設トイレの充実、人々の表情が確実に明るくなった。方々で歓声もあがり「ラップポンのおかげで、ストレスがなくなりました。ありがとうございます」と涙ぐむ女性も。トイレの重要性を改めて感じていた。



震災が起きた後で死なないために  
「避難所にテント村」という選択技  
PHP新書 野口健 著

## ラップポン導入の緊急車両

配管設備等のいらないラップポンはその利便性により多くの緊急車両に採用されています。

### 東京DMATカー

救命医療を提供する医療チーム(DMAT)が災害や事故の際に、使用する救急車両です。ラップポンは東京DMATカー標準装備品。



東京都導入

### 支援車Ⅰ型

災害時の作業が長引いた時に現場で隊員が生活するのに必要な寝具や食料などを運び、給水・トイレなどがある車両です。



総務省消防庁導入

### 野外支援車

ラップポンを搭載した野外支援車は個室が9室あり、自衛隊の災害派遣や訓練の際に使用されます。



防衛省導入

### トイレカー

警察の主に機動隊が災害や治安警備の際に使用するトイレ車両です。警察行事で近くにトイレがない場合も使用されます。



警察庁警視庁導入

## 導入実績一覧

(一部抜粋/順不同)

官公庁・自治体	宮城県	長野県	山口県	宮城県
防衛省	宮城県気仙沼市	長野県筑北村	山口県下松市	宮崎県西都市
環境省	宮城県東松山市	長野県栄村	山口県宇部市	宮崎県えびの市
総務省	宮城県石巻市	長野県南牧村	山口県周防大島町	宮崎県警察本部
法務省	宮城県南三陸町	長野県北相木村	徳島県庁	鹿児島県伊佐市
国土交通省	宮城県女川町	岐阜県大垣市	徳島県三好市	鹿児島県南さつま市
経済産業省	宮城県丸森町	岐阜県関市	徳島県石井町	鹿児島県南九州市
復興庁	秋田県にかほ市	岐阜県美濃加茂市役所	徳島県吉野川市	鹿児島県垂水市
警視庁	秋田県鹿角市	静岡県藤枝市	徳島県板野町	鹿児島県串間市
警察庁	山形県庁	静岡県御前崎市	徳島県上勝町	鹿児島県薩摩郡さつま町
東京都港区	山形県大江町	静岡県伊豆市	徳島県東みよし町	鹿児島県警察本部
東京都新宿区	山形県大田町	静岡県伊豆の国市	徳島県海陽町	沖縄県沖縄市
東京都文京区	山形県真室川町	静岡県焼津市	徳島県名護市	沖縄県名護市
東京都葛飾区	山形県三川町	静岡県長泉町	徳島県西部総合県民局	沖縄県豊見城市
東京都台東区	福島県三島町	静岡県松崎町	香川県東かがわ市	沖縄県糸満市
東京都墨田区	茨城県庁	静岡県小山市	香川県善通寺市	沖縄県本部町
東京都足立区	茨城県常総市	静岡県警察本部	香川県坂出市	沖縄県宜野座村
東京都荒川区	茨城県鹿嶋市	愛知県春日井市	香川県三豊市山本町	沖縄県恩納村
東京都北区	茨城県古河市	愛知県長久手市	愛媛県宇和島市	沖縄県伊江村
東京都国立市	茨城県取手市	愛知県豊明市	愛媛県東温市	
東京都多摩市	栃木県庁	愛知県新城市	愛媛県八幡浜市	
東京都武蔵野市	栃木県大田原市	愛知県飛島村	愛媛県内子町	
東京都稲城市	栃木県さくら市	愛知県第四管区海上保安本部	愛媛県松野町	
東京都福祉保険局	群馬県庁	愛知県名古屋法務局	愛媛県喜多郡内子町	
神奈川県庁	群馬県高崎市	三重県庁	愛媛県砥部町	
神奈川県横浜市港南区	群馬県沼田市	三重県伊勢市	高知県庁	
神奈川県鎌倉市	群馬県明和町	三重県紀宝町	高知県高知市	
神奈川県厚木市	新潟県南魚沼郡湯沢町	三重県菟野町	高知県土佐市	
横浜刑務所	新潟県出雲崎町	三重県鳥羽海上保安部	高知県南国市	
埼玉県所沢市	富山県庁	滋賀県米原市	高知県黒潮町	
埼玉県越谷市	富山県南砺市	滋賀県竜王町	高知県大月町	
埼玉県和光市	富山県砺波市	京都府向日市	福岡県庁	
埼玉県朝霞市	石川県庁	京都府八幡市	福岡県福岡市	
埼玉県三郷市	石川県羽咋市	大阪府八尾市	福岡県春日市	
埼玉県狭山市	石川県大野市	大阪府狭山市	福岡県行橋市	
埼玉県坂戸市	石川県越前市	大阪府茨木市	福岡県うきは市	
埼玉県深谷市	石川県内灘町	大阪府高石市	福岡県岡垣町	
埼玉県桶川市	石川県志賀町	兵庫県庁	佐賀県嬉野市	
埼玉県草加市	石川県中能登町	兵庫県三田市	佐賀県唐津市	
埼玉県ふじみ野市	福井県鯖江市	兵庫県相生市	佐賀県白石町	
埼玉県蓮田市	福井県大野市	兵庫県小野市	佐賀県有田町	
千葉県松戸市	福井県高浜町	兵庫県相生市	熊本県大津町	
千葉県鴨川市	福井県おおい町	兵庫県たつの市	熊本県南小国町	
千葉県我孫子市	山梨県甲斐市	兵庫県赤穂市	熊本県甲佐町	
千葉県鎌ヶ谷市	山梨県富士吉田市	兵庫県高砂市	大分県庁	
千葉県いすみ市	山梨県上野原市	兵庫県加東市	大分県中津市	
千葉県山武市	山梨県甲州市	兵庫県加東市	大分県杵築市	
千葉県南房総市	山梨県三郷町	兵庫県福崎町	大分県別府市	
北海道北見市	山梨県道志村	奈良県上牧町	大分県佐伯市	
北海道江別市	長野県諏訪市	和歌山県田辺市	大分県豊後高田市	
北海道社管町	長野県塩尻市	和歌山県九度山町	大分県白杵市	
北海道せたな町	長野県千曲市	島根県出雲市	大分県国東市	
青森県庁	長野県安曇野市	島根県雲南市	大分県豊後大野市	
岩手県庁	長野県小布施町	岡山県庁	大分県竹田市	
岩手県花巻市	長野県池田町	岡山県赤松市	大分県姫島村	
	長野県麻績村	山口県山口市	大分県玖珠町	
	長野県山形村	山口県山陽小野田市	大分県宮崎町	
	長野県南箕輪村	山口県岩国市	宮崎県宮崎市	
			宮崎県日南市	

### 企業・法人

東京電力株式会社
関西電力株式会社
東日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
中日本エンジニアリング株式会社
富士通株式会社
沖電気工業株式会社
清水建設株式会社
株式会社竹中工務店
東急建設株式会社
産業リーシング株式会社
国立極地研究所
創価学会
日本アンチドーピング機構
株式会社八千代銀行
株式会社第四銀行
ソフバンクモバイル株式会社
中日本エクストール横浜株式会社
NTTグループ
株式会社フジテレビジョン
住友林業株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社
株式会社長谷工コーポレーション
ホテルオークラ東京
セルリアンタワー東急ホテル
今治造船株式会社
学校法人学習院
学校法人昭和女子大学
国立大学法人長崎大学
高野山真言宗 総本山金剛峯寺
天理教災害救助ひのきしん隊
日本空港ビルデング株式会社(羽田空港)
NAAファイア&セキュリティー株式会社(成田空港)
山台国際空港株式会社
公益財団法人戸田市文化スポーツ財団